

大砂土東地区乗合タクシーの運行ルート変更について

1. みぬま号について

みぬま号は大砂土東地区（土呂駅～東大宮駅間）で運行される乗合タクシーである。

R4年12月から、ハレノテラスへの移動需要への対応による利便性向上、ハレノテラスが位置する島町地区に存在する交通空白地区の解消を目的として、ルート変更を行い「ハレノテラス」停留所を追加した。

大砂土東地区乗合タクシー（みぬま号）の概要

	ルート変更前	ルート変更後（R4年12月～）
運行区間	土呂駅⇄彩の国東大宮メディカルセンター⇄市民の森⇄東大宮五丁目⇄東大宮駅	土呂駅⇄彩の国東大宮メディカルセンター⇄市民の森⇄東大宮五丁目⇄ ハレノテラス（追加） ⇄東大宮駅
運行距離	運行距離 8.8km（運行時間 45～50分）	運行距離 12.1km （運行時間 54分 ）
運行便数	9.5便/日	8 便/日
運行日時	平日（祝日、年末年始は運休）の7時台～17時台	
運賃	300円（大人、中学生以上）※現金のみ ・障害者、子供（小学生）：大人運賃の半額 ・幼児（未就学児）：大人1名または子供（小学生）1名につき2名まで無料、3人目からは子供料金 ・乳児（1歳未満）：無料	
車両	10人乗り（運転席含む）のワンボックス車	※満車時は、予備車両として普通タクシーが運行

運行ルート



変更後の運行ダイヤ

	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
① 土呂駅		8:23	9:45	10:57	12:33	13:45	14:56	16:07	17:25
② 彩の国東大宮メディカルセンター		8:28	9:50	11:02	12:38	13:50	15:01	16:12	17:30
③ 市民の森		8:30	9:52	11:04	12:40	13:52	15:03	16:14	17:32
④ 鷲神社前		8:30	9:52	11:04	12:40	13:52	15:03	16:14	17:32
⑤ 紅葉ヶ丘		8:31	9:53	11:05	12:41	13:53	15:04	16:15	17:33
⑥ 大砂土中学校		8:32	9:54	11:06	12:42	13:54	15:05	16:16	17:34
⑦ 砂町		8:32	9:54	11:06	12:42	13:54	15:05	16:16	17:34
⑧ 東大宮五丁目		8:34	9:56	11:08	12:44	13:56	15:07	16:18	17:36
⑨ ハレノテラス		8:36	9:58	11:10	12:46	13:58	15:09	16:20	17:38
⑩ 砂町原山		8:38	10:00	11:12	12:48	14:00	15:11	16:22	17:40
⑪ 東大宮駅	7:30	8:48	10:10	11:22	12:58	14:10	15:21	16:32	17:50
⑩ 砂町原山	7:30	8:48	10:10	11:22	12:58	14:10	15:21	16:32	
⑨ ハレノテラス	7:31	8:49	10:11	11:23	12:59	14:11	15:22	16:33	
⑧ 東大宮五丁目	7:34	8:52	10:14	11:26	13:02	14:14	15:25	16:36	
⑦ 砂町	7:36	8:54	10:16	11:28	13:04	14:16	15:27	16:38	
⑥ 大砂土中学校	7:37	8:55	10:17	11:29	13:05	14:17	15:28	16:39	
⑤ 紅葉ヶ丘	7:38	8:56	10:18	11:30	13:06	14:18	15:29	16:40	
④ 鷲神社前	7:39	8:57	10:19	11:31	13:07	14:19	15:30	16:41	
③ 市民の森	7:41	8:59	10:21	11:33	13:09	14:21	15:32	16:43	
② 彩の国東大宮メディカルセンター	7:50	9:08	10:30	11:42	13:18	14:30	15:41	16:52	
① 土呂駅	7:59	9:17	10:39	11:51	13:27	14:39	15:50	17:01	

2. 実証運行の検証の流れ

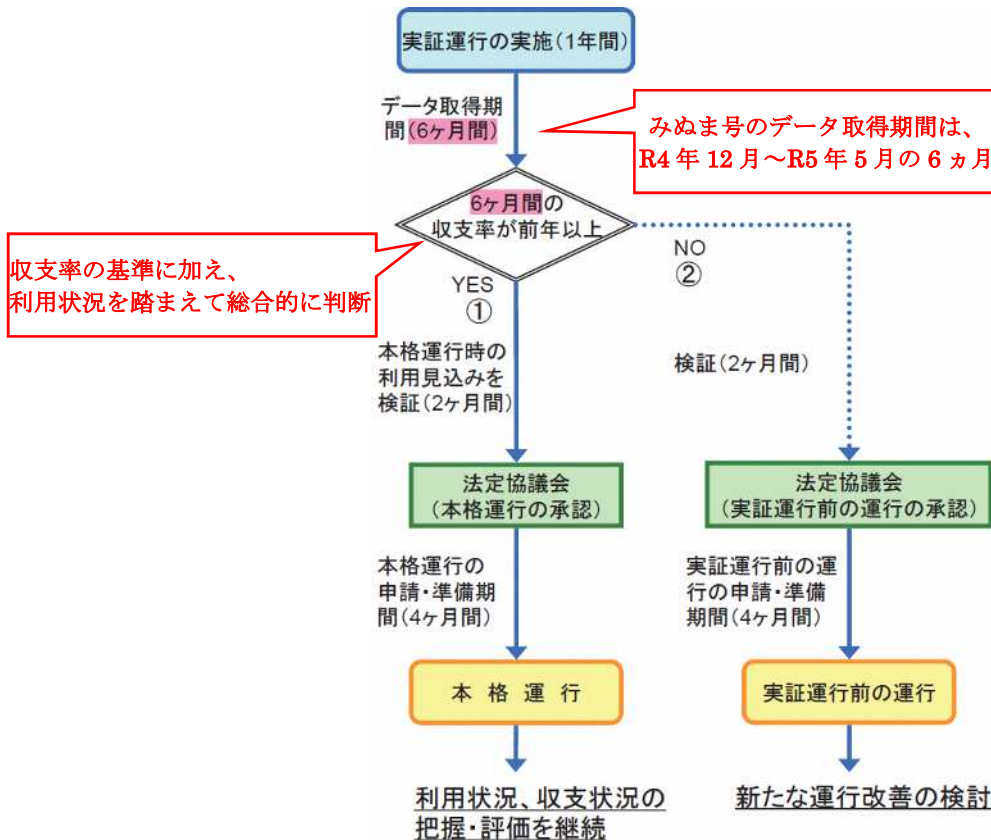
「コミュニティバス等導入ガイドライン」では、収支率や利用推移・利用促進活動を総合的に検証した上で、法定協議会本格運行への移行・終了の判断をすることが定められている。ルート変更後の検証に用いるデータの取得期間は6ヵ月であり、みぬま号のデータ取得期間はR4年12月～R5年5月となる。

【本格運行の実施判断（コミュニティバス等導入ガイドライン抜粋）】

- ・法定協議会は、関係者間の協議により実証運行結果を精査して、本格運行の実施、実証運行の終了などに関して、収支率の基準と、利用推移・利用促進活動等を踏まえて総合的に判断します。

出典：コミュニティバス等導入ガイドライン（p45 実証運行開始から本格運行までの流れ）

実証運行実施から本格運行までの流れ



出典：コミュニティバス等導入ガイドライン（p46 実証運行開始から本格運行までの流れ）

3. 利用状況

ルート変更後検証データの取得期間である R4 年 12 月～R5 年 5 月の収支率は 30.9%であり、ルート変更前の 35.1%と比較して低下している。

またデータ取得期間の利用者数は 5,605 人であり、前年同期間の 5,575 人を上回っている。収入も増加しており、データの取得期間の 1,432,091 円に対して、前年同期間は 1,423,910 円である。

みぬま号の収支と利用者数

	年月	収入 (円)	経費 (円)	収支率	利用者数		目標収入 (円)	目標利用者数 (人/月)	目標利用者数 (人/日)			
					(人/月)	前年比較 (人/月)						
		1,423,910円				5,575人						
変更前	R3.12月	256,773	718,308	35.1%	1,005		※変更前収支率を上回 るために必 要な目標収 入	※利用者1人 当たり平均収 入を258円と する (変更前1年 間の実績よ り)	※月運行日数 を20日とする			
	R4.1月	205,227	718,308		802							
	R4.2月	210,545	718,308		821							
	R4.3月	250,227	718,308		1,007							
	R4.4月	249,546	742,476		964							
	R4.5月	251,591	742,476		976							
	R4.6月	290,864	742,476		1,116							
	R4.7月	280,910	742,476		1,099							
	R4.8月	313,143	742,476		1,168							
	R4.9月	253,500	742,476		975							
	R4.10月	260,727	742,476		1,013							
R4.11月	267,545	742,476	1,033									
変更後 データ 取得期間	R4.12月	1,432,091円	742,476	30.9%	977	-28	260,375	1,009	50			
	R5.1月	198,545	742,476		778	-24				260,375	1,009	50
	R5.2月	226,091	742,476		887	66				260,375	1,009	50
	R5.3月	252,000	742,476		986	-21				260,375	1,009	50
	R5.4月	233,455	831,931		924	-40				291,746	1,131	57
R5.5月	270,136	831,931	1,053	77	291,746	1,131	57					

凡例 : 前年同月より利用者数が増加

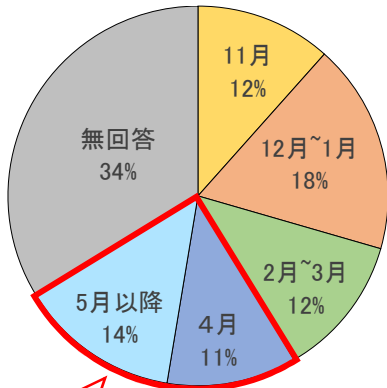
※運行経費は R3 年 12 月～R4 年 3 月は R3 年度年間実績を月当りに換算したもの、R4 年 4 月～R5 年 3 月は R4 年度年間実績を月当りに換算したもの、R5 年 4 月～R5 年 5 月は R5 年度交付申請をベースに月当りに換算したものを使用

4. 利用者の声

1) ルート変更について

R4年12月のルート変更でハレノテラスを経由することを知った時期について、約3割が4月以降であった。またルート変更後、利用者のうち約2割で利用頻度が増加している。

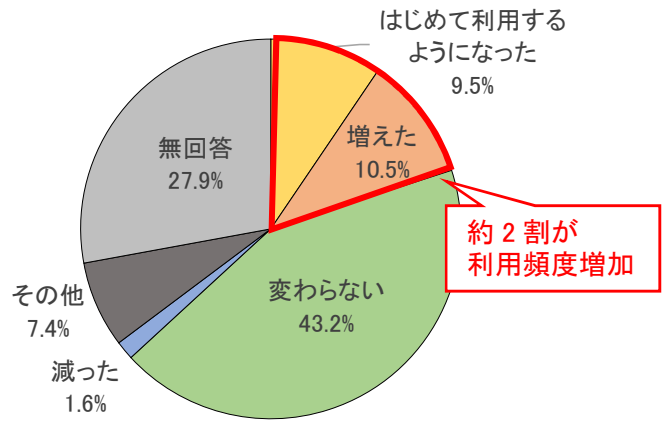
新停留所ハレノテラスの認知時期



n=190

約3割が
4月以降に認知

ルート変更後の利用頻度の変化



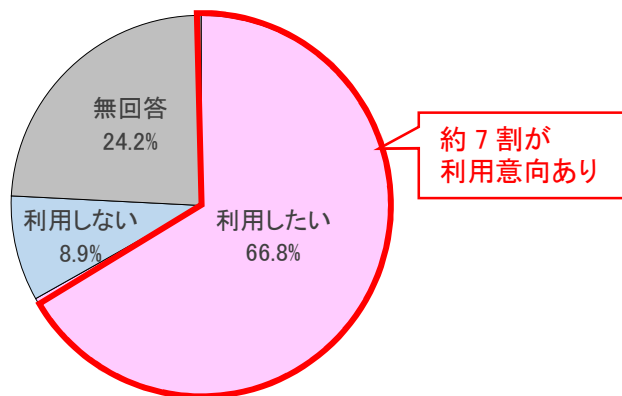
n=190

約2割が
利用頻度増加

2) 今後の利用意向について

利用者アンケートによると、約7割の利用者が今後も「利用したい」と回答した。

今後の利用意向



n=190

約7割が
利用意向あり

5. 考察

1) 利用状況の変化

本格運行判断のデータ取得期間である R3 年 12 月～R4 年 5 月の利用者数および収入は前年同期間を上回っているものの、経費も増加している。

利用状況の変化（データ取得期間 12 月～5 月での比較）

	利用者数	収支	
		収入	経費
ルート変更前 (R3 年 12 月～R4 年 5 月)	5,575 人	1,423,910 円	4,358,182 円
ルート変更後 (R4 年 12 月～R5 年 5 月)	5,605 人	1,442,091 円	4,633,764 円
増減 (変更後-変更前)	30 人増	8,182 円増	275,583 円増

2) 経費増の要因

データ取得期間の経費内訳をみると、ルート変更前後で、燃料費が 7,884 円、その他固定費が 267,699 円増加している。燃料費の増額はルート変更によるものだと考えられるが、固定費に比べて少ない。そして固定費の増額はルート変更によるものでなく原価の上昇によるものである。

経費内訳(データ取得期間 12 月～5 月での比較)

	計	内訳	
		燃料費※	その他固定費
ルート変更前 (R3 年 12 月～R4 年 11 月)	4,358,182 円	372,459 円	3,985,723 円
ルート変更後 (R4 年 12 月～R5 年 5 月)	4,633,764 円	380,343 円	4,253,421 円
増減 (変更後-変更前)	275,583 円増	7,884 円増	267,699 円増

※燃料費は走行距離に対するガソリン代を対象とする

6. 本格運行実施判断について

1～5 の内容を総合的に判断し、「**本格運行**」への移行を諮りたい。

本格運行に係る判断の視点は以下の 3 点である。

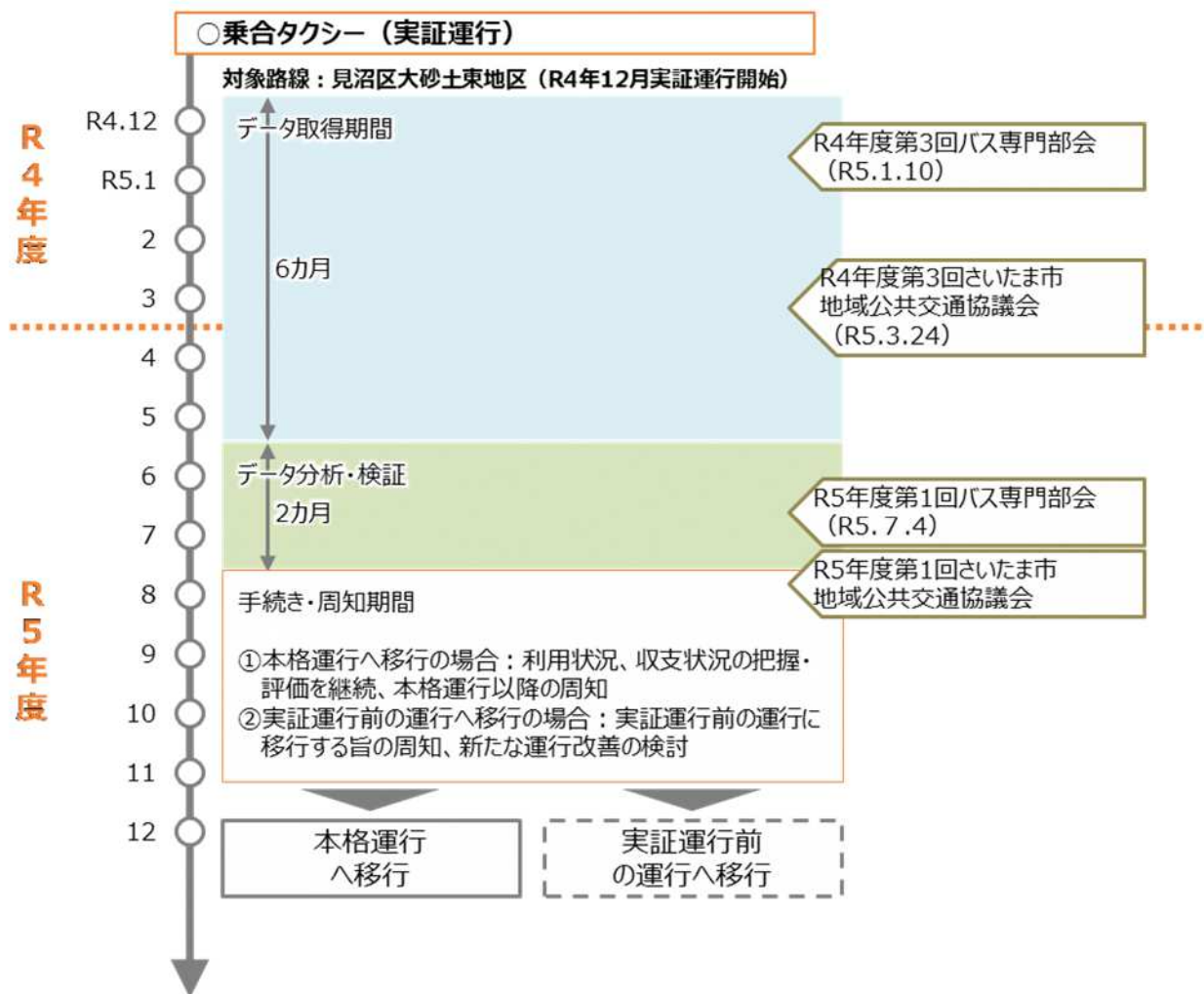
- ①収支率はルート変更前より低下しているが、原価上昇による固定費増が要因
- ②利用者数や収入は増加
- ③更なる利用者増を目指した周知等の利用推進活動を継続して実施予定

7. 検証方針と今後のスケジュール

今後の検討スケジュールを以下に示す。

6月～7月をデータ分析・検証期間とし、「本格運行」のついでに判断を行いたい。その後手続きや周知を行い、本格運行へ移行する。

今後の検証スケジュール（案）

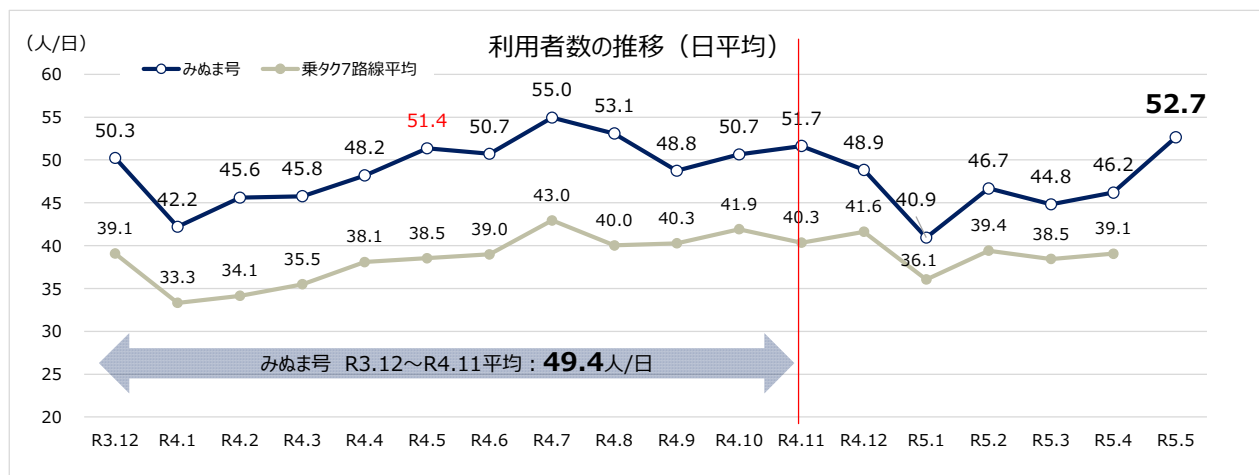


8. 参考：利用状況の詳細

1) 利用者数の推移について

R3年12月～R5年5月の利用者数の推移を以下に示す。

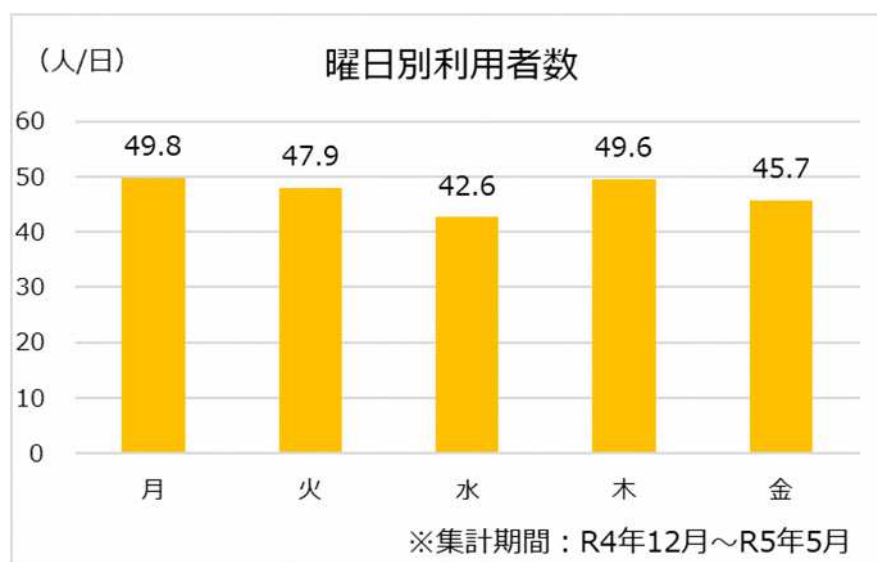
平均の49.4人/日と比較して、R4年12月の利用者数は48.9人/日、R5年1月の利用者数は40.9人/日、R5年2月の利用者数は46.7人/日、R5年3月の利用者数は44.8人/日、R5年4月の利用者数は46.2人/日と減少しているが、R5年5月は52.7人/日と増加に転じている。



2) 曜日別利用者数について

R4年12月～R5年5月の曜日別利用者数を以下に示す。

大きな差はないものの、利用は月曜日が最も多く、次いで木曜日の順で多い状況である。



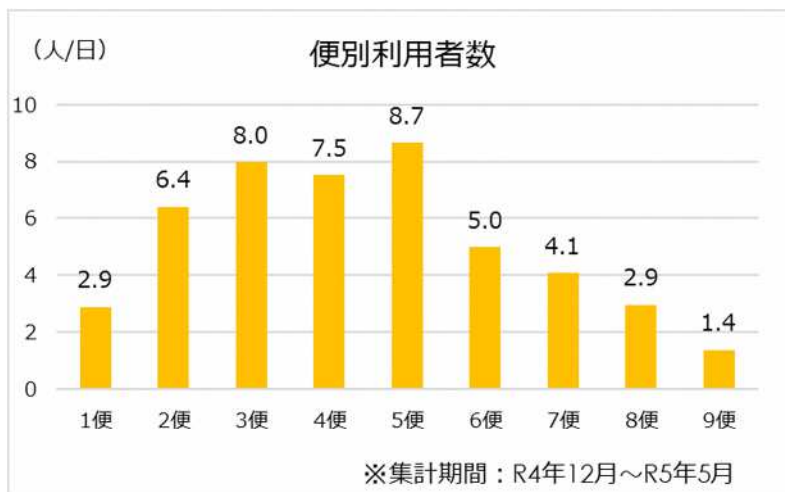
3) 便別利用者数について

R4年12月～R5年4月の便別利用者数を以下に示す。

利用は5便（12時～13時台）、3便（9時～10時台）、4便（11時～12時台）が多い。1便（7時台）や7便以降（14時台～17時台）の利用は少ない傾向である。

傾向としては、ルート変更前の利用状況と同様の傾向がみられた。

※1便及び9便については、片道のみとなっている。

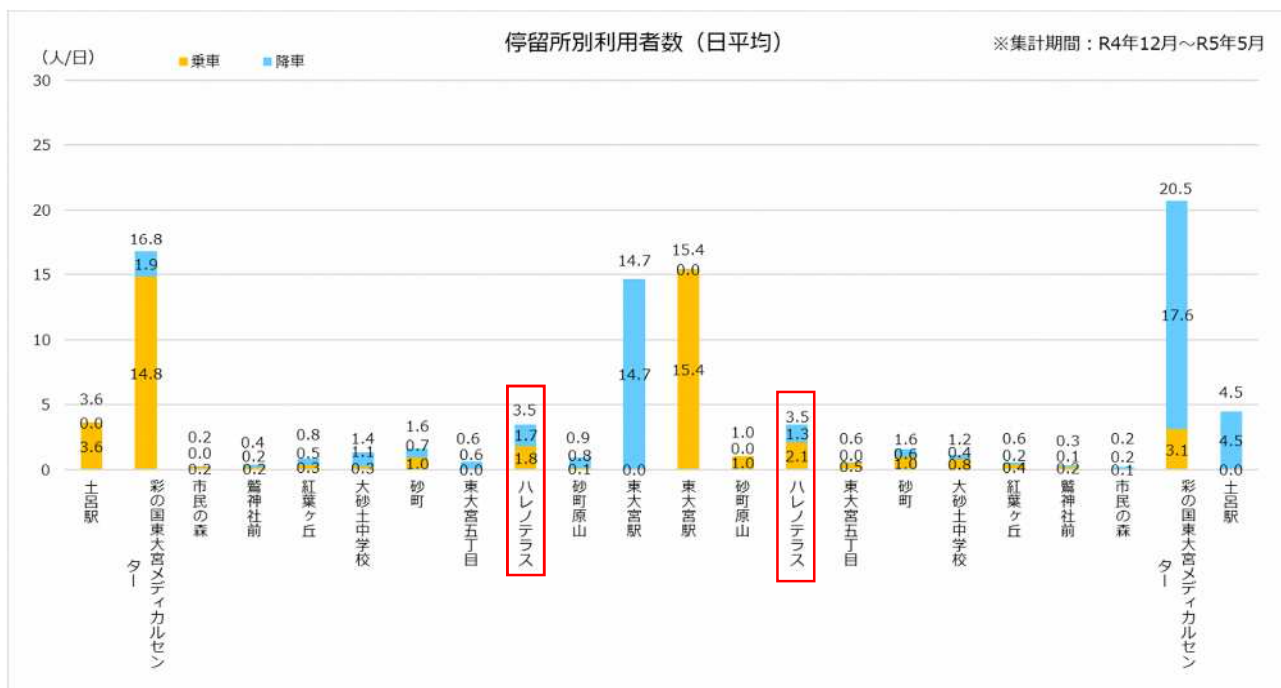


4) 停留所別利用者数について

R4年12月～R5年5月の停留所別利用者数を以下に示す。

新停留所「ハレノテラス」の乗降者数はR4年12月～R5年4月平均として土呂駅～東大宮駅方面で3.5人/日、東大宮駅～土呂駅方面で3.4人/日の利用があった。

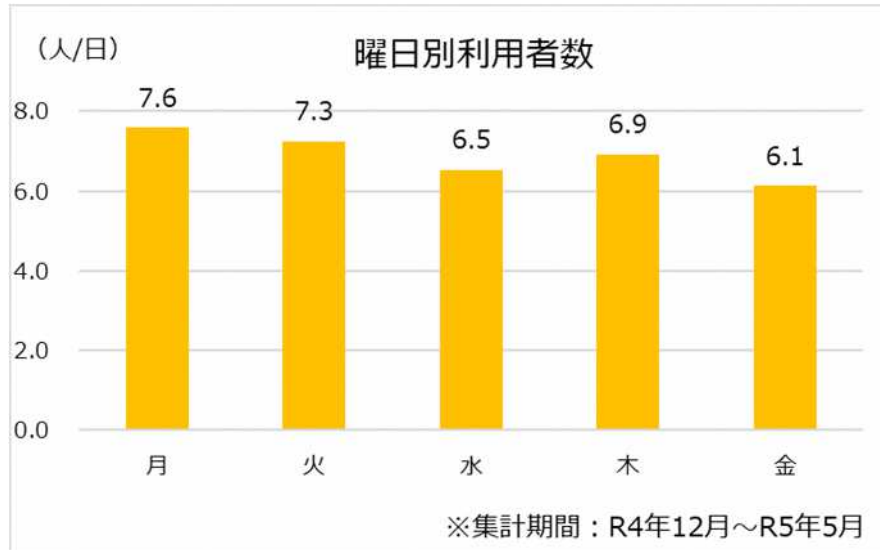
「彩の国東大宮メディカルセンター」、「東大宮駅」、「土呂駅」に次いで、4番目に利用が多い停留所が「ハレノテラス」となっている。



5) 新停留所「ハレノテラス」の利用状況について

① 曜日別利用者数について

R4年12月～R5年5月の「ハレノテラス」の曜日別利用者数を以下に示す。



② 便別利用者数について

R4年12月～R5年5月の「ハレノテラス」の便別利用者数を以下に示す。

便別利用者数については、サンプル数が少なく、有意な差がみられなかった。

※1便及び9便については、片道みの運行となっている。

